

こちら学校支援地域本部 町民みんなで支える学校 みんなで育てる伯耆町の子ども

日光小学校編

日光小学校では、5月始めに校区の学校支援ボランティアの方に集まっていたが、今年度の支援活動の内容について説明会を持ちました。

この会で、学校・P.T.A・公民館・地域が互いに協力して子ども達の活動を支援して行くという事になりました。

さっそく5月には、プール清掃、ワラビ取り遠足、交通安全指導など、P.T.Aと連携をとりながらの支援活動を行いました。また、6月からは毎月第1月曜日の朝活動の時間に合わせた『朝の環境整備活動』を実施。日光の特徴である米作りから白ネギ・リンゴなどの栽培、伝統的民俗行事についての体験的な学習では、地域の方々に直接にお世話になりました。

本校は、全児童11名と県内でも数少ない過小規模校であり、いろいろな活動を実施するにも少人数であるがために児童保護者の負担が大きいのが実情です。そんな中、必要とあらば気持ちよく応えて行くこととする地域の方々に深く感謝していることなのです。



朝の環境整備活動
(パンジーの苗植え)



古代米餅つき



リンゴの袋とり

【問い合わせ先】教育委員会事務局 生涯学習室 ☎62-0712

地域包括支援センターNews

介護予防講演会を開催しました

12月19日、溝口公民館で、溝口公民館高齢者学級(貴寿美学園)と合同で「介護予防講演会」を開催し、約50名の方に参加いただきました。

今回は、日本笑いヨガ協会 笑いヨガティーチャー 小谷章子氏(介護老人福祉施設 わかさ) ますなる施設長)に、「高齢期をいきいきと生きる毎日の生活に笑いを! (笑いヨガ)」をテーマにお話いただきました。

笑いの体操とヨガの呼吸法を合わせた「笑いヨガ」。笑うことで体の中に酸素をたくさん取り込むことができ、ストレスの解消、免疫力のアップにつながるなど、笑うことで得られる効果について学び、実際に、からだ全体を使った笑いを全員で体験しました。手拍子しながら笑ったり、体操しながら笑うなど、最初は無理やり笑っていた参加者も、次第に笑いが伝染していき、自然な笑顔があふれる講演会となりました。



【問い合わせ先】伯耆地域包括支援センター(健康対策課生活相談室内) ☎68-4632